

2008 年度

科目名 法学 B	対象学科・学年 文学部全学科 1 回生 教育教福 1 回生 人間人社 1 回生	担当者 氏木 義明
授業テーマ 法学の基礎知識の習得		
授業の概要と目標 教養としての法学の必要性は、単に法的知識の修得にあらずして、法の論理的な思考で事物を判断すること（リーガルマインド）、つまり法的なものの考え方が必要です。その意味において、私たちの日常生活関係の法律を通して理論的、体系的に学習させる。		
評価方法 出席と試験（レポート）の総合評価		
テキスト	著者（監修）	出版社
参考書 六法全書のみ必要	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1・民法（人の生活関係の法） 1・民法の基本原理 2・人とは何か（自然人・法人・外国人） 3・権利能力の始期（無能力者制度と成年後見法） 4・法律行為 2・財産と法（人と物の関係） 1・物の所有権 2・占有権 3・契約（人と人の権利） 1・契約の成立（申し込みと承諾） 2・契約の形態 3・契約の効果 4・売主の担保責任（瑕疵担保責任の問題） 5・担保の問題（保証人） 4・不法行為 5・家族の問題（婚姻・親子・財産） 6・相続の問題（相続人・遺産分割） 以上		